

第 64 回夏期講習会報告

(2019 年 7 月発信)

梅雨が明けたとたんに、毎日暑い日が続きますね。かき氷やアイスクリームが、体に染みてほんとうにおいしいです。でも、くれぐれもお体には十分お気をつけください。

さて、広島支部では第 64 回夏季講習会を、7 月 26 日（金）、JMS アステールプラザ多目的スタジオにて開催しました。70 名近い若い先生方や大学生のみなさんに参加していただき、活気のあるフレッシュな講習会となりました。講師は、おなじみの午前が石井亨先生、午後が坂本真理子先生でした



大学生の感想を紹介します。「石井先生の講義を受け、音に反応することがリトミックの基本であるということがわかりました。普段から周りの音をしっかりと聞いていくことが大切であると思います。

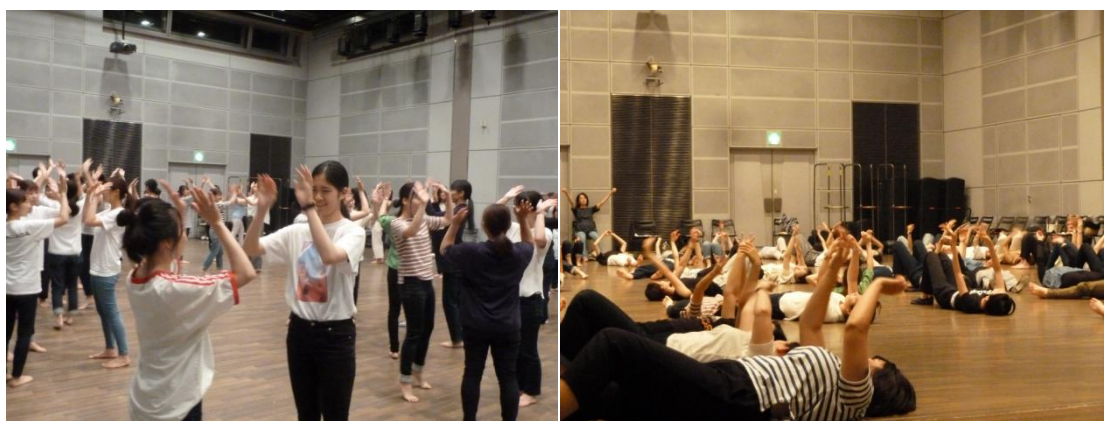


そして、リトミックには、エネルギーが必要だと学びました。保育者は、これらを理解して、子どもへの言葉かけや援助をしていかなければならないと思います。」



坂本先生の講義への感想です。「坂本先生の講義を聞き、リトミックをする事の大切さや子どもへの影響など多くのことを学ぶことができました。リトミックを通して、聴覚、視覚、触覚など五感を働かせながらリズムや音を感じ取るところで、子どもの表現力を豊かにすることができます。でもその為には、子どもが興味をもてるような言葉かけ、子どもたちに合った音楽を選ぶこと、などに気をつけることが大切だと学びました。「おかあさんのおひざ」という歌に合わ

せて、親子のリトミックをしました。親子の信頼関係を深めるようなゆったりと優しく歌いながら触れ合う方法もあるし、楽しい気分になりたい時は音楽のテンポをあげたりすることや、臨機応変に変化させることによって、さらに音楽が好きになったり、音楽を楽しめるようになると思いました。」



いつものことながら、お二人のリトミックは、深く、温かく、分かりやすく、そして楽しく・・・。いい夏の日の日1日でした。

次は、第2回例会を、10月27日（日）比治山大学附属幼稚園で開きます。また、お越しくださいませ。

